

# 公開シンポジウム

## 障害

### ×

## 学校教員

— 教職を多様性にひらく —



障害者権利条約の批准とそれともなう国内法の整備によって、職場における合理的配慮義務が定められ、また、全国の小学校・中学校・高等学校（支援学校含む）の教職に障害者の積極採用が推進されるようになってきています。しかし社会的には「障害」のある学校教員は見えにくい存在であり、その学術的な研究も非常に限られているのが実情です。そこで本シンポジウムではこうした教員にインタビュー調査を実施してきた研究成果を広く社会に発信するとともに、実際に教壇に立っている当事者の方をお招きして対話の場を創りたいと思います。

### 2017年6月17日(土)

### 13:30 ~ 17:00

### 東京大学本郷キャンパス

### 小柴ホール

(東京都文京区本郷7丁目3-1)

参加費無料 定員：170名

※情報保障（手話通訳、要約筆記）あり

参加申し込み不要

《問い合わせ先》

cqa05226@nifty.ne.jp

松波めぐみ

主催： 科学研究費プロジェクト

「障害のある教員の教職生活における経験と合理的配慮の実態に関する研究」（代表者：羽田野真帆（常葉大学））

共催： 東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター

#### ■ 登壇予定者

神山忠（学習障害、特別支援教育主幹教諭）

土肥いつき（トランスジェンダー、高校教員）

中村雅也（視覚障害、元特別支援学校教員）

和田有加（ろう者、ろう学校教員）

#### ■ モデレーター

羽田野真帆（常葉大学健康プロデュース学部）

照山絢子（筑波大学図書館情報メディア系）

松波めぐみ（立命館大学生存学研究センター）

#### ■ コメンテーター

星加良司（東京大学バリアフリー教育開発研究センター）

#### ■ 全体司会

照山絢子（筑波大学）